

## 「SGHアカデミックツアー」3/3~3/11 ニューヨーク研修編

### 届け、私たちの祈り in グラウンドゼロ

私たち（川原、坂本、高島、寺尾、湊、溝口）は3月4日（日）にニューヨーク市内研修を行い、グラウンドゼロと呼ばれる、9.11のテロ発生現場を訪れました。左は、事件発生箇所跡地の写真です。被害者のご冥福を祈って黙祷をしました。

9.11メモリアル（同時多発テロの祈念館）では、当時の建物に使われていた鉄筋の骨組みの残骸や、被害の大きさを物語る多くの衝撃的な写真を見ることができました。とても広い館内を時間を忘れてじっくり見て回りました。私たち以外にも多くの観光客が訪れ、過去の悲劇を風化させない強い意志、テロへの憤り、平和への願いを感じました。



### 届けた、平和教育副教材 in 国連軍縮部

3月5日（月）ニューヨークの国連本部を訪問しました。午前中は、日本人の職員による国連ツアーに参加し、時事英語の授業で学習した“Sustainable Development Goals”の話聞くことでさらに知識を深めることに繋がりました。また、普段ニュースでみる国連の会議場を見学することができました。国連の中には長崎で原爆の被害にあった物が展示されており、平和へのメッセージが伝わってきました。平和班の溝口が軍縮部へ制作した副教材（from Nagasaki to the world 2）を寄贈しました。英語で教材について紹介した後、職員の方々に副教材を見てもらい、講評をいただきました。世界に私たちの活動が知られる貴重な経験となりました。“Send out messages from Nagasaki.”というアドバイスをいただきました。



### NYでの研修を通して



ニューヨークでは、日本とは異なる複雑な地下鉄事情やテロの恐ろしさ、アメリカ独特の食文化、偉大な作家による美術作品、混沌とした中心街での人々の暮らしなど、多くのことを学ぶことができました。

様々な方のおかげで、このような貴重な経験ができたことをとても嬉しく思います。これからも、今回の経験を生かして、グローバルな社会で活躍できる人材になれるように努力していきたいと強く思いました。